

平成29年度予算見積調書(6月補正予算)

課室名：農産物安全課
 担当名：農薬・植物防疫担当
 内線：4053

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B1	病虫害防除所費		一般会計	農林水産業費	農業費	植物防疫費	病虫害防除所費	
事業期間	昭和28年度～	根拠法令	植物防疫法、肥料取締法			宣言項目		
						分野施策	020413 食の安全・安心の確保	
1 事業概要			5 事業説明					
農業生産安定のため、病虫害発生予察、防除対策を行い、病虫害の発生と農作物への経済的被害を防止する (1)病虫害防除所の運営 (2)防除員の設置 5,250千円 (3)病虫害発生予察 6,459千円 (4)病虫害農薬環境リスク低減技術確立 1,573千円 (5)総合的病虫害管理(IPM)推進事業 718千円 (6)気候変動に対応した防除体系の確立 192千円 (7)LED光源予察灯実用化事業 180千円 (8)検疫病虫害侵入リスク管理対策事業 38千円 (9)新規病虫害まん延防止対策 743千円 (10)重要害虫の防除対策 8,403千円 → 92,148千円 (11)輸出検疫協議の迅速化調査事業 1,503千円 (12)飼肥料検査事業 3,493千円			(1) 事業内容 ア 病虫害防除所の運営 4,789千円 イ 病虫害防除員の設置 461千円 ウ 病虫害発生予察 6,459千円 エ 病虫害防除農薬環境リスク低減技術確立 1,573千円 オ 総合的病虫害管理(IPM)推進事業 718千円 カ 気候変動に対応した防除体系の確立 192千円 キ LED光源予察灯実用化事業 180千円 ク 検疫病虫害侵入リスク管理対策 38千円 ケ 新規病虫害まん延防止対策 743千円 コ 重要害虫の防除対策 8,403千円 → 92,148千円 サ 輸出植物検疫協議の迅速化調査事業 1,503千円 シ 肥飼料検査事業 3,493千円 (2) 事業計画 関係機関と連携し、農業者等に対する情報提供等により、防除対策を実施する。 (3) 事業効果 クロバネキノコバエ科の一種の被害を軽減し、まん延を防止する。 (4) 県民・民間活力、職員マンパワーの活用、他団体との連携状況 市町村、団体等と連携して、国庫資金を活用して防除を実施する。					
2 事業主体及び負担区分 (国1/2・県1/2) (県1/2) 市1/2								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×12.2人=115,900千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
			国庫支出金	使用料・手数料	諸 収 入			
決定額	83,745	39,872					43,873	112,297
現計額	28,552	14,563	203	2,019			11,767	